

【速報】ミャンマーの最新情勢（5月5日） ～ヤンゴンから～

2021年5月5日
ミャンマービジネスサポートデスク 西垣 充

拘束や取り締まりが強化される一方、光回線の夜間遮断が無くなり、夜間外出禁止令が一部緩和されるなど、ヤンゴン市内の経済活動は徐々に回復を見せています。

①テレビ

国軍系放送、国営放送、民間放送については、2月2日の状況通り。民間の大手衛星放送「SKYnet」では、多くの海外放送のニュースチャンネルが視聴できなくなっていますが、「NHK プレミアム」と「CCTV4」は視聴できます。海外放送もスポーツや音楽、映画チャンネルなどは視聴できます。

②インターネット

4月2日からWIFI(ワイヤレス・ブロードバンドサービス)が遮断され、光回線は深夜1時～9時の間遮断されていましたが、4月28日より遮断は無くなりました。携帯電話データ通信は3月15日から遮断されていましたが、4月28日より、銀行アプリが使用できるようになり、通信会社や場所によっては、Skypeなど一部アプリも使用できる場所も出てきています。フェイスブック、ツイッター、インスタグラムなどのSNSは引き続き閲覧できなくなっています。

③電話その他通信関係

戒厳令下のエリアも含め、いずれの携帯電話会社も通話及びSMSは使用できています。

④日常生活での支障

街中に出る人が増えてきており、大型ショッピングセンターの「ジャンクション」「ミャンマープラザ」、大手流通小売り「City Mart」、タイ系小売り・卸「Makro」や大型ホームセンター「PRO1」などは時短で営業しています。宅配デリバリーサービスは、携帯電話データ通信が遮断されている影響から、宅配エリアを限定し、レストランやショップなど対応できる店舗のみで営業しています。「GrabFood」と「GrabMart」は9時から4時半まで営業しています。レストラン、喫茶店なども一部時短で営業再開しています。

一般のローカル市場及びコンビニエンスストアなどの多くは、時短で営業している所が多いようです。

中央銀行は市中銀行すべてに対し、ATMでは一回の引き出し額を50万チャット(約35,500円)まで、口座からの引き出し額を、一週間で個人は200万チャット(約140,000円)まで、企業は2000万チャット(約1,540,000円)までと制限する通達を発表しています。ただ、一回の引き出し額等は銀行、支店により異なっているようです。

市中銀行については、窓口業務を行う店舗は増えてきており、日本からの送金確認も再開されましたが、米ドル紙幣の引き出しは難しく、少人数での対応のため、引き続き業務に支障が出ています。

モバイル決済サービスの「WaveMoney」は地方都市も含め一部を除き送金が可能のようです。

ヤンゴン市での夜間外出禁止令は、20時から4時までだったのが、5月4日より、22時から4時までの夜間外出禁止となり、公共の場での5人以上の集会の禁止は引き続き発令されています。

⑤日系企業の対応

在宅勤務にしている所が多いですが、事務所出社するところも増えてきています。

⑥公共交通機関

＜国際線・国内線＞

便数は少ないものの運航されているようです。

＜バス＞

ルートを変更して運航、もしくは運休されているルートもあり、ヤンゴン市内バスは減便運航されていますが、運航数は少しずつ増えてきているようです。

＜タクシー＞

一般タクシーは通常通りですが、台数は減っているようです。大手配車アプリ GRAB タクシーは、19時まで営業しています。

⑦物流

国際宅配便 DHL は海外発送・着送について 取り扱いが再開されています。EMS はヤンゴンから海外への発送受付は可能ですが、日本からの発送は EMS 及び航空便の引受けを一時的に停止しているようです。DHL、EMS ともフライト状況により発送・着送されるようです。

国内物流については通常業務に戻りつつあるようで、タイ国境などへの物流は、基本的には稼働しているようです。

港湾局は通常よりも少人数ながら業務は行っており、海上輸送、輸出入に関しては通常業務に戻りつつあるようです。ただ、船会社が入港する船を減船している為、コンテナ数、コンテナスペースが足りず、待機荷物がかなりある為、コンテナ代が高騰。日系の船会社も減船しているようです。

航空貨物は動いているようです。

⑧工場稼働状況

5月5日のティラワ工業団地内工場は、6割程度、ミンガラドン工業団地内工場は8割程度が稼働しているようです。また、戒厳令下にあるラインタヤ工業団地内の工場、シュエピータ工業団地内の工場も一部稼働しており、それら工場は、通常稼働に戻りつつあるようです。各社就業時間を配慮しながら対応しているようです。

【大阪産業局ミャンマービジネスサポートデスク】

受託事業者: J-SAT Co., Ltd. 代表取締役 西垣 充

#1210, 12A Floor, Sakura Tower, No.339,

Bogyoke Aung San Road, Kyauktada T/S, Yangon, Myanmar

バックナンバー https://www.obda.or.jp/events/ibo_events_all/ibo_events